

## 第16回日本スペイン・シンポジウム 日西共同議長による最終報告書

### 1. 概要

(1) 第16回日本・スペイン・シンポジウムは、2013年10月3日に東京において、日本スペイン交流400周年記念事業の日本における開幕行事の一環として開催された。開会式には、スペイン側からラホイ首相ほかスペイン政府要人、日本側から岸田文雄外務大臣ほか政府要人等が出席した。

(2) 今次会合においては、現在、日本とスペインがともに経済成長の道に回帰するための方策を模索中であることを踏まえ、両国の成長戦略をメイン・テーマとして議論を行った。具体的には、持続的な成長という目標を達成するため、日西両国は科学技術とイノベーション分野及び新興市場における企業間協力分野において、どのような協力を行っていくことが効果的かという観点から掘り下げた議論を行った。

(3) 会合での有益な議論を通じ、日西両国において、政府及び民間が取り組んでいる成長戦略の現状と課題が浮き彫りになるとともに、日西両国が持続的な成長と競争力の強化のため、それぞれの強みを活かしつつ互いに協力し合うことが極めて有意義であることが確認された。

については、今回の議論を踏まえ、これらの分野における今後の日西間の協力のあり方について、下記の通り提言する。

(4) なお、今年6月から始まった日本スペイン交流400周年事業や、皇太子殿下の御訪西やラホイ首相の訪日等を通じ、前回の日本スペイン・シンポジウム最終報告書において提言された諸事項、特に、皇室・王室の相互訪問、政治対話の強化、日西経済合同委員会の再活性化、ワーキング・ホリデー制度の導入、日西大学学長会議の開催等について着実な進展が見られることを歓迎する。

### 2. 提言

#### <成長戦略>

- 日西両国が取り組んでいる持続的な成長に向けての戦略は、それぞれの経済環境は異なるものの、政策の課題や手法について多くの共通点が見られるので、相互に学び合うため、日西両国間での政策対話をさらに深める。

### <イノベーション>

- 技術革新は成長の原動力であり、2011年に発効した日西科学技術協力協定の枠組みは、この分野における両国間の協力を促進する上で極めて有益である。同協定に基づく第2回目の合同委員会を2014年前半に日本で開催する。
- 日西両国の持続的な成長のための戦略的分野である、再生可能エネルギー、再生医療、バイオ科学、ナノテク、情報通信等の分野における科学技術協力を推進するため、日西両国のNEDO、JST、CDTI等の科学技術関係機関間の連携を一層強化する。
- 電気自動車の導入に関する「マラガ・スマート・シティ・プロジェクト」の成功裡の進展を歓迎するとともに、日西両国の政府関係機関と民間企業が協力して実施する革新的な共同事業を拡大する。
- 技術革新の担い手である次世代の技術者・研究者の育成のために、両国間の大学・研究機関・企業間の学術交流や共同研究を促進する。

### <経済・企業間協力>

- 日西両国は、今後とも高い成長が見込まれる中南米やアジア太平洋といった新興経済地域の活力を自国の成長に取り込むため、これら地域において、日西両国の強みを活かした協力と連携を強化する。特に、中南米では、日西両国がオブザーバーとなっている「太平洋同盟」諸国との連携を深める。
- 日本スペイン交流400周年の機会に日西経済合同委員会が再活性化し、2013年6月にマドリードで両国の皇太子殿下の御臨席の下で会合が行われたことを歓迎する。日西間のビジネス対話をさらに促進するため、次回会合を明年前半に日本で開催する。また、日本経団連やスペイン経団連（CEOE）等によるハイレベル経済ミッションの相互訪問を促進する。
- 日西両国企業が相互に協力し補完し合うことによってより大きな付加価値が生み出され得る分野、特に、再生可能エネルギー、インフラ、情報通信、医療等の分野における協業を、日西両国及び海外において一層促進する。その関連で、高度な技術を持つ日西企業間の連携を促進するEDIT-Eプロジェクトを歓迎する。
- 今年から交渉が開始された日EU・EPA協定は、双方にとって貿易・投資の拡大、経済成長と雇用創出において重要な効果が期待されるものであり、交渉の早期妥結を期待する。
- 外国からの直接投資は経済成長の原動力の一つであり、日西両国は、今後とも自国に対する外国投資を促進するため、より一層の投資環境の整備に努める。

- 両国間の直行便の開設は、観光交流の拡大、更には新興経済地域における両国間の協力を促進するものであり、早期開設が望まれる。

#### <議員外交>

- 両国議会間の最近の相互訪問交流や今回の第16回日本・スペイン・シンポジウムへの両国議員による参加に見られるような、二国間の議員外交強化の流れを歓迎する。また、次回のシンポジウムに向けて、両国議員の参加が活性化するように引き続き支援していく。

### 3. 結語

以上の提言につき、日西両国が、日本スペイン交流400周年を通じて盛り上がったモメンタムを活用しつつ、速やかに実行に移すことにより、日西両国がそれぞれ持続的な成長の軌道に回帰するとともに、日西両国間の友好協力関係が一層深まることを期待する。

最後に、今回のシンポジウムに当たって、日西両国の政府及び関係機関から示された協力と支援に感謝する。

2013年10月3日、東京において

日本側議長

横山進一

スペイン側議長

ジョセップ・ピケ